



## **UNLIMITED Handlebar mount system**

### **Billet Handle Mount Shockless**

【UL35300】ビレットハンドルマウント ショックレス  
Kawasaki ULTRAシリーズ STXシリーズ、800X-2

### **ハンドルバーマウントシステム 取扱説明書**

はじめに、この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、充分にご注意下さい。

**注意！必ずお読み下さい。**

**注意！競技用の為クレーム保証は一切有りません。**

**注意！経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。**

#### **取付作業前の注意事項**

1. 取付は船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
2. 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。関係する法令を厳守した使用をすること。
3. 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。



(株)東海機材 J-LINES ジェイラインズ

〒510-0012

三重県四日市市羽津919-2

TEL:059-365-1002

FAX:059-364-4175

E-mail:info@j-lines.com



●必ず取付、取扱、前にお読み下さい。

### 取扱注意事項

取付前に、マウント製品パーツの取付けネジが十分に締め付けられていることを確認してください。確実な締め付けが行われないまま、取付作業をされると使用時に重大な事故に繋がりますのでご注意ください。

参考標準締め付けトルク (M6 : 2.6N・m / M8 : 6.2N・m)

製品には、鋭利な箇所もありますので、取付けの際、怪我をしないように防具を使用し取付けにあたってください。また、取付け後も製品で怪我をしないようにご注意ください。

### 取付注意事項

1. 本製品取付の際は、エンジン停止後、バッテリーを外し、エンジンが始動しないことを確認して、作業を行ってください。
2. 製品取付後、ウォータークラフト使用前にステアリングの動作に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止して、問題改善を行ってください。

### 製品使用 部品

#### 【UL35300】ピレットハンドルマウント ショックレス

No.1	マウント本体	× 1
No.2	スタンダードバークランプ <b>【UL39001】</b>	× 1
No.3	取付ボルト(M8×30) <b>SDO-CP8x30</b>	× 4

#### オプションパーツ

オプションパーツ		(税抜)
オフセットクランプ	<b>【UL062】</b>	¥ 7,200
ファットバークランプ	<b>【UL061】</b>	¥ 6,500
※1クルーズスイッチ リロケーションキット	<b>【UL36303】</b>	¥6,900
※2ジェットサウンド リロケーションプレート	<b>【UL36311】</b>	¥4,500

※1: ULTRA310/300シリーズへ装着の際使用推奨



※2: ULTRA310LXへ装着の際 使用推奨



## ハンドルバーマウントシステム 取付け方法 取付け作業

・各モデルのサービスマニュアルを参照してください。

1. 純正ハンドルカバーの取外
2. スロットルレバー ・ スイッチケースの取外
3. 純正ハンドルバーの取外
4. 純正ハンドルバーマウントの取り外し
5. 製品取付
  - ・各構成部品が締付けてあることを確認し、付属のボルトを使用してステアリングマウントベースへ取付けてください。
6. ハンドルバーの取付
  - ・ULTRA310R以外のULTRA純正ハンドルバーは使用できません。
7. スロットルレバー ・ スイッチケースの取付
8. スロットルケーブル、スイッチハーネスに引っ張り等の負担が無いことを確認してください。ULTRA310LXにおいてはオーディオアンプの配線も注意して下さい

\*取付後、10時間毎、各部のボルトに緩み等の問題が無い点検してください。

※以上、取付けについて説明しましたが、全ての作業については適正な工具を用い行なわなければなりません。適切な設備がない、又は機械の取付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください。

## ULTRAシリーズ 取付け方法

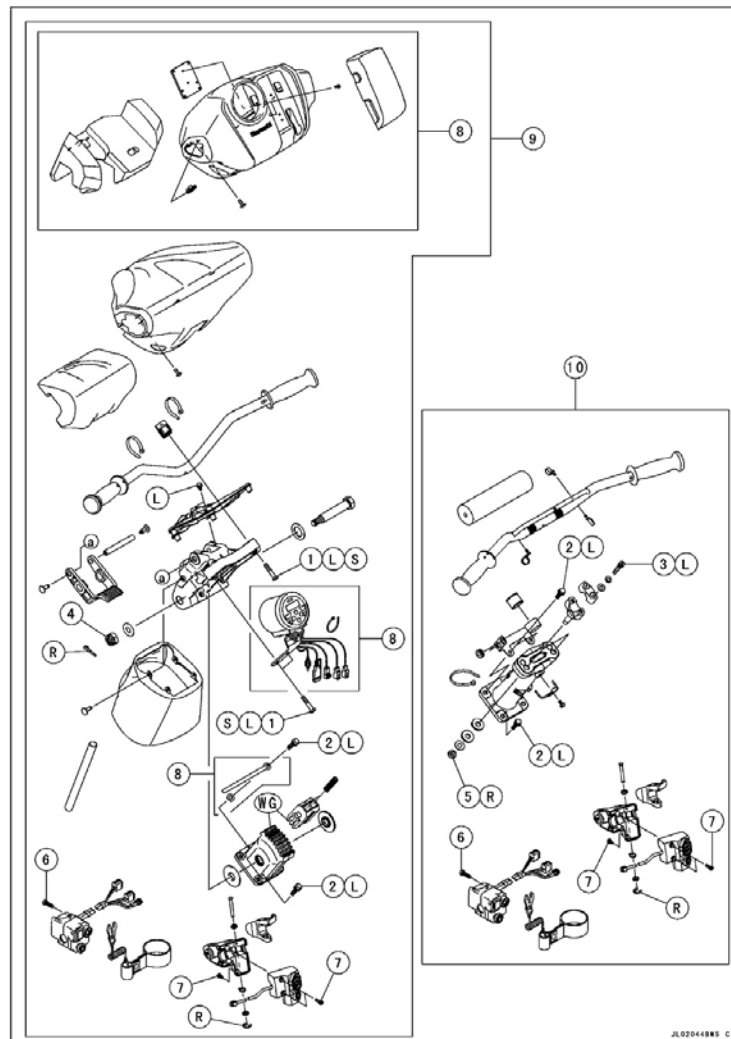


### ※ 本製品構造上 の注意※

ステアリングマウントのスプリング機能を潤滑するために、グリースが注入されています。未使用時間中に内部のシール性が高い為、密着し可動部の動きが鈍く硬い場合がありますが、問題ではありません。

12-2 ステアリング

分解図



ステアリング 12-3

分解図

No.	項目	締め付けトルク		備考
		N・m	kgf・m	
1	ハンドルバー取り付けボルト	15.7	1.60	L、S
2	ステアリングネック取り付けボルト	15.7	1.60	L
3	ハンドルバー取り付けボルト(JT1500N)	15.7	1.60	L
4	調整式ステアリングホルダナット	4.9	0.50	
5	ハンドルバーホルダナット(JT1500N)	27	2.8	R
6	スタート/ストップスイッチケース取り付けスクリュー	3.9	0.40	
7	スロットルケース取り付けスクリュー	3.9	0.40	

8. JT1500M  
 9. JT1500N以外  
 10. JT1500N  
 AD: 接着剤を塗布する。  
 L: ネジロック剤を塗布する。  
 R: 交換部品  
 S: 規定の順序で締め付ける。  
 WG: 耐水グリースを塗布する。